



医師・医療スタッフ向け研修講座 《WEB研修》

糖尿病診療—最新の動向

国立国際医療研究センターでは糖尿病診療に従事されている医師、医療スタッフの方を対象に、糖尿病の最新の診断・治療についての研修講座を下記の日程・要領で行います。多数のご参加をお待ち申し上げます。

第60回

- 開催日時：2023年2月26日（日） 9時30分～13時00分
- 会場：Zoomウェビナーによるオンライン開催
- 定員：150名
- 申込締め切り：2023年2月19日（日）
- 参加費：3,000円

日本糖尿病療養指導士認定機構＜第2群＞
「認定更新のための研修会」として単位申請中
日本糖尿病学会専門医更新単位申請中

●講義題目・講師

糖尿病性腎臓病：病態解明と治療戦略の最新動向

東海大学医学部内科学系 腎内分泌代謝内科 和田 健彦

高齢者の糖尿病治療の留意点

東京都健康長寿医療センター 糖尿病・代謝・内分泌内科 田村 嘉章

高齢者糖尿病患者に対する栄養・食事療法の留意点

京都大学医学部附属病院 疾患栄養治療部 幣 憲一郎

糖尿病診療の将来像

国立国際医療研究センター 糖尿病情報センター 大杉 満

・申込方法

右記のQRコードよりご登録ください。
詳しくは、糖尿病情報センターのホームページをご覧ください。



・お問い合わせ先

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター 糖尿病情報センター
E-mail: dm-inf1@hosp.ncgm.go.jp

主催：国立研究開発法人 国立国際医療研究センター



糖尿病診療－最新の動向

－医師・医療スタッフ向け研修講座－ 《WEB 研修》

国立国際医療研究センターでは糖尿病診療に従事されている医師、医療スタッフの方を対象に、糖尿病の最新の診断・治療についての研修講座を下記の日程・要領で行います。ご関心をお持ちの方の多数のご参加をお待ち申し上げます。

第 60 回

開催日時:2023 年 2 月 26 日(日) 9 時 30 分～13 時 00 分

会場:Zoom ウェビナーを使用したオンライン開催

定員:150 名

申込締め切り:2023 年 2 月 19 日(日)

参加費:3000 円

- ◆日本糖尿病療養指導士認定機構＜第 2 群＞「認定更新のための研修会」として申請予定
- ◆日本糖尿病学会専門医更新 申請予定
- ◆日本糖尿病協会糖尿病認定医取得のための講習会として申請予定
- ◆単位取得可能な地域糖尿病療養指導士(東京、西東京、神奈川、千葉) 申請予定

申込、その他に関するお願い

<申込方法>

- 参加ご希望の方は、糖尿病情報センターHP 内のお申込みフォームよりご登録ください。
お申込み後、ご登録いただいたメールアドレスへご案内をお送りします。

※迷惑メールフォルダへ振り分けられる、またはメールアドレスの入力間違いなどでメールが届かない場合がございます。ご不明な点がございましたら、事務局までメールにてお問い合わせください。

※お電話、FAX でのお申込みは受付けておりませんので、何卒ご了承ください。

- 参加費は 3,000 円です。
※お支払い方法は、クレジットカード決済もしくは銀行振込となります。
詳しくは、お申込み後のメールにてご案内いたします。
なお、ご入金後のご本人都合によるキャンセル・ご返金はお受けいたしかねます。予めご了承ください。
- 申込締め切り日前に定員に達している場合がございます。予めご了承ください。

＜ご注意とお願い＞

- 本講座は、Zoom ウェビナーを使用したオンライン開催・ライブ配信となります。
インターネット接続が不安定な場合、途中で音声が途切れる、画面がフリーズする可能性がございます。安心してご受講をいただくためにも、安定したインターネット環境の確保をお願いいたします。
視聴環境によるトラブルが発生した場合、責任を負いかねます。何卒ご了承ください。
- 受講状況は常時記録(参加時刻・退出時刻・接続時間など)しております。
出席確認のため、開始後すぐ・休憩中・最終講演後の計3回、キーワード発表がございます。各自お控えいただき、当日中にご報告ください。
受講時間とキーワード報告をもちまして、出席確認・単位付与となります。
- 参加登録が完了された方には、前日までに参加方法や招待 URL などの開催案内をお送りいたします。
- 講演内容に関するご質問は、Zoom の「Q&A」もしくは「手を挙げる」より随時受け付けます。各講演の終了後、質疑応答を行います。
接続に関するご質問や事務局へのお問い合わせがございましたら、「チャット」よりご連絡ください。
- 講演中の録音・録画等をご遠慮いただいております。

皆様のご理解とご協力をお願い致します。

その他、ご不明の点等ございましたら事務局までお問い合わせください。

【お問合せ先】

国立国際医療研究センター

糖尿病情報センター 「糖尿病 医師・医療スタッフ向け 研修講座」事務局

〒162-8655 東京都新宿区戸山 1-21-1 E-mail: dm-inf1@hosp.ncgm.go.jp

第 60 回

9 時 30 分～ 開会の挨拶

9 時 35 分～10 時 20 分

「糖尿病性腎臓病：病態解明と治療戦略の最新動向」

東海大学医学部内科学系 腎内分泌代謝内科

東海大学医学部附属病院 腎・血液透析センター

和田健彦

近年、糖尿病が病態に関与している慢性腎臓病を糖尿病性腎臓病 (Diabetic Kidney Disease: DKD) として包括的に扱うようになり、病態についても新たな知見が集積されつつある。治療については、様々な治療薬が腎を含む臓器保護効果を発揮することが示され、DKD 患者の長期予後や QOL の改善に期待が寄せられている。今回はこのような DKD 病態解明と治療戦略の最新動向を中心に紹介する機会としたい。

10 時 25 分～11 時 10 分

「高齢者の糖尿病治療の留意点」

東京都健康長寿医療センター 糖尿病・代謝・内分泌内科 田村嘉章

高齢者糖尿病では、認知症やフレイル・サルコペニアといった高齢者特有の病態(老年症候群)が多くみられる。また無自覚・重症低血糖が多くみられ、病態に影響を及ぼす。治療においては、高齢者総合機能評価を行い、高血糖や血管合併症の予防のみならず、低血糖やフレイル予防にも配慮した血糖コントロール目標設定、食事・運動指導、薬剤選択、社会サポートの調整を行うことが重要であり、その留意点について解説を加えたい。

11 時 10 分～ 休憩

11 時 20 分～12 時 05 分

「高齢者糖尿病患者に対する栄養・食事療法の留意点」

京都大学医学部附属病院 疾患栄養治療部 幣憲一郎

高齢糖尿病患者への栄養・食事療法の留意点としましては、「栄養不良の二重負荷」を回避するとの視点から年代に応じた栄養管理ポイントのギアチェンジが必要となることを理解しておかなければなりません。そのために、どのように栄養評価を行い、どのように血糖管理に結び付く食べ方や量を提案すればよいのか、具体例を示しながら情報提供ができればと考えています。

12 時 10 分～12 時 55 分

「糖尿病診療の 2023 年を予測する」

国立国際医療研究センター 糖尿病情報センター 大杉満

本年度、2022 年度の糖尿病研修会では一つのシリーズとして、糖尿病診療を取り巻く現況、過去から現在までの医療機器の進歩も含めての糖尿病治療の将来像、日本も含めての糖尿病の治療薬選択の潮流を話した。本講演ではそれらを踏まえ、2023 年に訪れる可能性の高い糖尿病診療の変化について、予測も交えて紹介したい。

12 時 55 分～閉会の挨拶

13 時終了